自己PRメーカー ~PRto~ 開発企画書

Agenda

- 開発の背景
- 0 コンセプト
- ターゲット設定
- 実装機能
- 活用イメージ
- 類似するサービスについて

開発背景

聞くとと出てくる 「仕事の振り返ると出て くる個々人の個力」 の<mark>魅力</mark> 当たり前にやれている事

↓

強みとして<mark>整理・言語化</mark>
できていない人が多い

巷にあふれるサンプルの コピペ=採用担当者は **見飽きている**



サンプルのコピーペーストではなく、 <u>自分で考えた自己PRの強さ</u>が いかにオリジナリティがあるか、 他者にない強みだと<u>自信を持ってもらいた</u> <u>い</u>という思いから開発に至る



コンセプト

- 自分の業務を"棚卸し"しながら作れる
- ヒントや言葉の意味を理解して自分のあたりまえが主張できるようになる



ターゲット設定/活用例

- ターゲット└年齢、性別、職種、学歴:問わず
- 活用例 L就職活動のエントリーシート/転職活動の職務経歴書/(研究者のHP上での自己開示)など…







類似するサービスのイメージについて

- 職種やシーンに合わせたサンプル、記載例はある(マイナビ、doda、リクナビ…他)
- 一方で大々的な実績がないと自信のないユーザーがいる
- 現職業務(キャリアアドバイザー職)においても<mark>年間180名以上</mark>の職務経歴書添削で「自己PRが書けない」という相談が1位であり、各種サービスにひな形があっても活用できていない



○ 自らの経験を棚卸しをするという顧客体験をしながら作成ができるツールの需要は高いと想定